

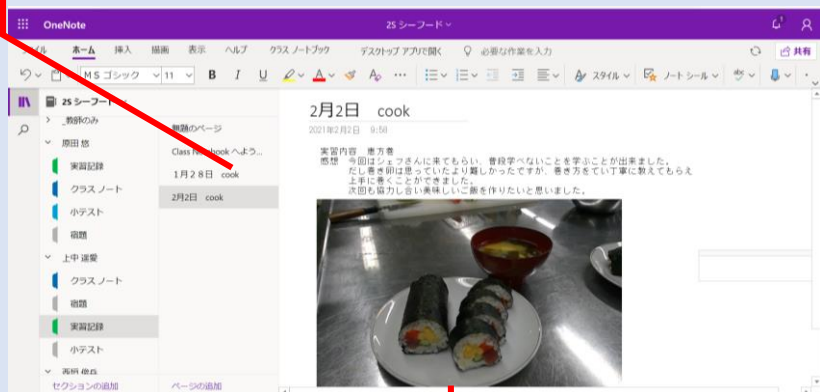
One note classroomを使用して実習記録をデジタルで作成

目標：ICTを用いて座学と実習を一体化し主体的な学習を実践する。

ICTを用いて主体的な学習をすることで生徒の自己決定力を育成する。

効果： 完成した調理の出来を、後日他者と比較して、改善点を探求することができる。
写真を通していかにおいしく自分の料理を他人に伝えるか。
自己表現力の育成が可能になる。
個別学習の共有化を図ることができる。

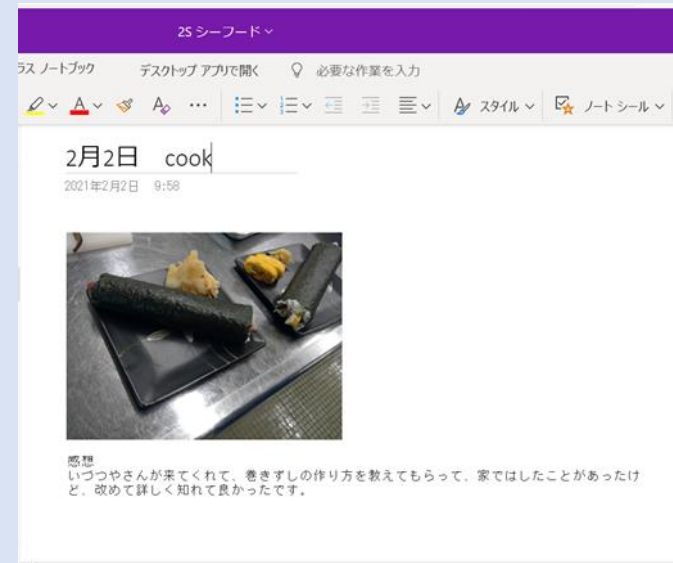
フォーマットを一斉配布



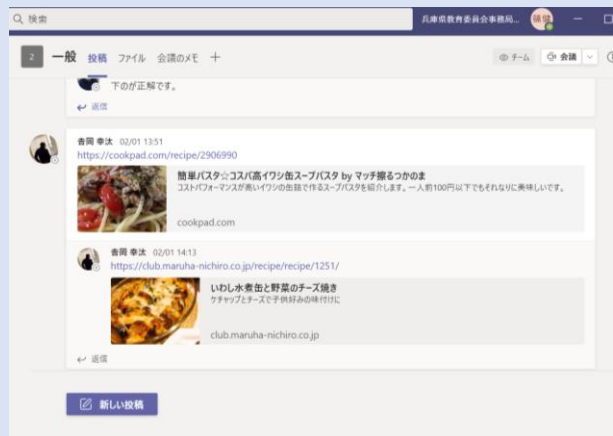
One note classroomに該当のクラスを追加

実習記録を各自で記載
完成写真を添付

どちらののり巻きがおいしく見えるか？



Teamsを使用した情報共有



思ったことはすぐに Teamsで投稿。気になったHPを添付。自分の考えをすぐに他人に伝える。

実習の事前学習

テーマ「缶詰を使ったレシピを考えよう」

HPでアイデアを検索→Teamsで共有



実習の事後学習

実際に調理→試食→改善点を探る

実習中の動画を用いて座学で深化

- 1, 中身を充填するときの注意はどこか
- 2, シールするとき注目するポイントは？
- 3, 完成検査はどこをチェックするか
- 4, 工程ごとにレトルトパウチ製造の流れを確認する。



実習動画（各約50秒）※一部